

学年	高校3年	教科	国語	科目	現代文B	単位数	3
教科書名	精選現代文B(大修館書店)			副教材名	国語頻出問題 1200 四訂版 (いいずな書店) 改訂増補版 最新国語便覧 (浜島書店) 読解 現代文必携キーワードの卵 (尚文出版)		
クラス・コース	スポーツ			担当者名	林 周		

I. 目標

近代以降の様々な文章に触れ、表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、人生を豊かにしようとする態度を育てる。

II. 授業のねらい

- 1 文章の構成、展開、要旨を押さえ、論理的思考力を養わせる。
- 2 文章の人物、情景、心情の描写をとらえ、表現を味わわせる。

III. 授業の進め方

- 1 講義形式・AL・電子黒板・ICTなど視覚・聴覚に訴えるよう、様々なツールを活用する。
- 2 初見問題、基礎学力到達度テスト対策など演習の時間を適宜とる。
- 3 基礎知識を確認する小テストを取り入れていく。

IV. 学習上の留意点

- 1 積極的に授業に参加すること。
- 2 授業の内容をノートに記述し、授業内容をしっかり理解すること。
- 3 提出物を期限内に提出すること。
- 4 わからないことはそのままにせず、質問をしたり、調べたりすることで解決に努めること。
- 5 ファイルを活用し、配布プリントを整理すること。

V. 定期試験（状況によって変動する場合がある）

- ・一学期中間試験……「贈り物」としてのノブレス・オブリージュ、心に「海」を持って、初見問題
- ・一学期期末試験……檸檬、初見問題
- ・二学期中間試験……舞姫、初見問題
- ・二学期期末試験……政治を支える心構え、初見問題

VI. 評価の方法

- 1 定期試験・進研模試…授業内容を理解し、それを応用することができる。
- 2 小テスト…計画的に自学自習を行い、小テストに臨むことができる。
- 3 提出物…課題に対し、真摯に取り組むことができる。

Ⅶ. 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標	
一学期	4	「贈り物」としてのノブレス・オブリージュ	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験 ・進研模試 ・小テスト ・提出物 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者のものの見方のおもしろさを味わい、評論の読み方を押さえる。 ・本文に出てくる語句の意味を確認する。 ・筆者の考えを把握し、自分自身の問題としてとらえ直し、自己を見直す。 	
	5	心に「海」を持って			<ul style="list-style-type: none"> ・発想の転換から導かれる論理展開を理解する。 ・筆者の問題意識を自分自身に引きつけ、考えを深める。
	6	『檸檬』			<ul style="list-style-type: none"> ・小説の基本的な読み方を押さえる。 ・描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わい、ものの見方、感じ方、考え方を広げる。
	7	基礎学力到達度テストに向けて適宜演習実施			<ul style="list-style-type: none"> ・問題傾向をつかみ、解法を理解することで、読解する力を身につける。
二学期	9	基礎学力到達度テストに向けて適宜演習実施	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験 ・進研模試 ・小テスト ・提出物 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題の解くスピードの確認と、最終確認をする。 ・ある程度の長さのある小説の読み方に習熟する。 ・文語体の小説のおもしろさを積極的に味わう。 ・近代の代表的な小説を読み、時代や人間のあり方について理解を含める。 ・登場人物を自分に引き付けて理解する。 	
	10	『舞姫』			<ul style="list-style-type: none"> ・筆者のものの見方のおもしろさを味わい、評論の読み方を押さえる
		政治を支える心構え			<ul style="list-style-type: none"> ・文章の構成や、段落相互の関係を読み取りながら、筆者の主張や文章の内容をとらえる。 ・教材文を通じて、時事問題について考える。
		推薦入試を見据えて小論文学習に取り組む。			
	11				
	12				

※ シラバスの内容については、理解度やその他の都合により変更することもあります。